

湘南支部だより

Shonan Link ~多職種連携は湘南でつながります~

ご挨拶

平成26年度が始まってはやいもので4か月目に入りました。日頃より会員のみなさまには、支部活動にご協力いただき、誠に感謝申し上げます。おかげさまで6月に開催いたしました支部大会も無事終了し役員一同ホット胸をなでおろしているところです。みなさまお変わりなくお過ごしでしょうか。

さて、すでに日本看護協会からの協会ニュースでご存知のとおり、6月18日、「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律（医療介護総合確保推進法）」が参議院本会議で可決、成立しました。（詳細は協会ニュースの号外をご覧ください）これにより特定行為に係る研修、ナースセンターへの届け出が制度化されるなどが盛り込まれ、今後は私たち看護職の働き方も少しずつ変化が求められるかも知れません。

また今年度は、診療報酬・医療法の改定があり、病院は治療、回復、療養する機能が明確になり退院後は在宅へと、まさに医療・介護・福祉がそれぞれに役割を果たしそれぞれに機能の充実が求められております。私たち看護職はますます活躍の場が広がると同時に、専門職としての責任と期待も大きくなっていくのではないのでしょうか。湘南支部では**Shonan Link** を合言葉に三職能が連携できるような活動を行っていきたくと考えています。今後とも皆様のご協力・ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



湘南支部 理事
和泉 純子

神奈川県看護協会 平成26年度 湘南支部役員紹介

新たに3名の支部役員を迎えました。
会員の皆様を代表し、支部活動の充実にむけて頑張ります。
どうぞよろしくお願いいたします。

【新役員】



副支部長
橋本 末子
(平塚共済病院)



会計
奥貫 由美
(平塚市民病院)



広報
久保 健一
(湘南藤沢徳洲会病院)

【継続役員】

支部長	和泉 純子	(藤沢湘南台病院)
副支部長	西村 智子	(茅ヶ崎市立病院)
会計	大橋 由基	(茅ヶ崎保健福祉事務所)
広報	菅野 里美	(藤沢市民病院)
広報	山川 信子	(東海大学医学部附属大磯病院)
事務局	原田 由佳利	(藤沢湘南台病院)

退任役員



写真左から

芝岡 多美子さん (平塚共済病院)

小野 裕子さん (平塚市民病院)

今村 文子さん (湘南藤沢徳洲会病院)

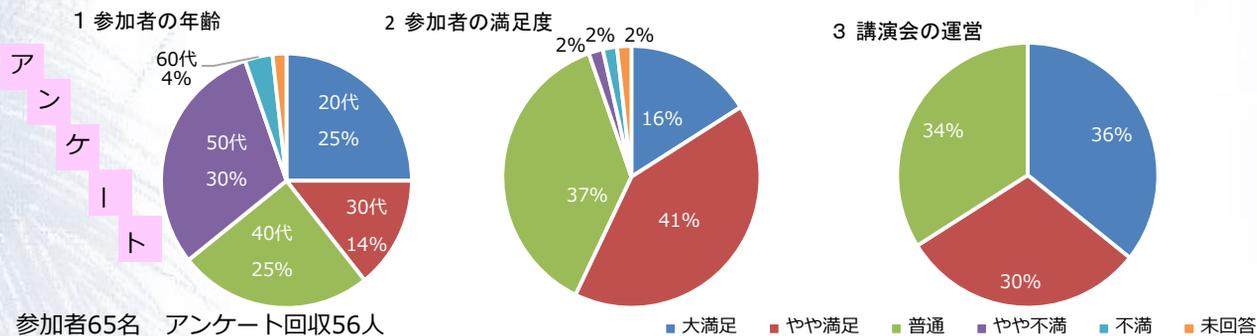
支部委員としての活動、
本当にお疲れさまでした。



平成26年3月1日 看護研究基調講演

テーマ「患者・家族を対象とした臨床看護研究」

講師 昭和大学 保健医療学部 教育推進室 教授 山本敬子先生



今回で3回目の「看護研究基調講演」聴講となりました。私は臨床看護から離れ、健診施設での看護の実践をしております。今回は「臨床に活かす看護研究」がテーマでしたが、健診受診者に活かす看護研究と看護の質改善を目的にその手法を学ぶために参加致しました。テーマに基づいた文献検索の重要性、仮説に対する妥当性・信頼性のあるデータの収集と抽出、考察の整合性を意識し研究を進める事を再認識しました。健診者の立場に立ち正確な健診や健診結果につながり、健康維持・増進につながる看護を目標に、今後の看護研究に活かしていきたいと思っております。

藤沢市保健医療センター 佐志 安子

冬の寒さ残る3月1日、看護研究基調講演を受講した。講義では文献検索の大切さを重点的に説明していた。また、考察に自分の看護観を述べないということが勉強になった。印象的だったのが看護研究は登山と一緒にという言葉だった。私達は日々の業務におわれているなか進んで看護研究をしたいと思うことは少ないのではないだろうか。だが、やはり看護研究をすることで自分や他の患者様のためになり今後につながっていくのだと改めて感じた。一步一步積み重ねながら、看護研究に取り組んでいきたい。

あかしあ訪問看護ステーション 後藤 美鈴



かながわ

看護フェスティバル 2014

平成26年5月10日、横浜みなとみらいクイーンズスクエアで行われた「かながわ看護フェスティバル2014」に湘南支部委員2名が参加しました。

「かながわ看護フェスティバル」は、県民の方が、看護や介護についての理解を深め看護を身近に感じることを目的に開催されています。一日まちの保健室の他、ステージ上ではフルート三重奏やAEDデモンストレーションなどに、多くの方が足を止めてくださいました。脳年齢測定のコーナーでは、80代・90代のご高齢の方のほとんどが、実年齢よりも10歳以上も若い脳年齢で驚きました。これから元気ではつらつと歳を重ねられるよう、看護の力でお手伝いしていきたいと感じた一日でした。来年はみなさんもぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



第45回日本看護学会-急性期看護-学術集会

急性期看護の創造と展望～領域を超えてチームでつなぐ命の和～神奈川県で開催されます

日本看護学会は、看護職の実践に根ざした学術研究の振興を支援し、看護の質の向上を通じて公衆衛生を向上させ、人々の健康な生活を実現することを目的に、年1回開催されています。

第45回日本看護学会—急性期看護—学術集会は、これまでの10領域から7領域に統合されて開催される初めての学会で、日本看護協会と神奈川県看護協会が共同開催します。

開催日時:平成26年10月23日(木)24日(金)

開催場所:パシフィコ横浜会議センター(1階～3階)



湘南支部大会

平成26年6月28日「湘南藤沢徳洲会病院 講堂」で湘南支部大会を開催しました。
大会では、平成25年度の事業及び会計報告、平成26年度事業計画と会計予算について会員の皆様に報告させていただき、みなさまのご協力のもと無事閉会いたしました。

【平成26年度 活動計画】

開催月	事業内容	開催場所
平成26年11月15日(土)	認知症対応力向上研修 (神奈川県合同)	キャリア支援研修センター藤沢
平成26年12月13日(土)	看護研究発表会	平塚共済病院
平成27年2月14日(土)	看護研究基調講演	湘南藤沢徳洲会病院
平成27年4月	一日まちの保健室 (湘南祭参加予定)	
平成27年6月	平成27年度湘南支部大会・講演会	
平成26年7月、平成27年2月	支部だより発行	

※ いずれの研修会場も駐車場の準備はありません。
公共交通機関をご使用になるか、お車でご来場の際はご自身で駐車場を確保してください。

講演会

テーマ「アサーティブを用いた適切なコミュニケーション方法を学ぼう！！」

－ チーム内外のスタッフや関係者と連携しより良い支援をしていくために －

講師 特定非営利活動法人 アサーティブジャパン 認定講師 中野 満知子先生



この研修を受けるまで「アサーティブ」という言葉を知りませんでした。終わってみてまさに、これまでの私にとって足りなかったもの！アサーティブネスが身につけば、うまくいかなかったやりとりが、進むかもしれないという確信を持ちました。訪問看護では在宅療養生活の中心である患者さまご本人と、支えるご家族との信頼関係が重要です。医療者として伝えなければいけないこと、やってほしいこと等言いづらいこともあります。また、取り巻く主治医、ケアマネージャー、リハビリ、施設スタッフ等他職種との円滑な連携が必要です。誠実に、率直に、対等に、自己責任において、自分の気持ちや要求を表現することを心掛けていきたいです。自己を振り返るよい機会となりました。

訪問看護ステーション 湘南の丘 大木 祐子

今回の研修に参加して「アサーティブ」とは、自分の気持ちや意見を相手の権利を侵害することなく、誠実に、率直に、対等に表現することだと学びました。コミュニケーションをとるときは、相手と向き合う心の姿勢として4つの柱があります。自分の心に誠実になって相手と向き合い、率直に対等な姿勢で向き合うことです。コミュニケーションの半分は自分にも責任があると心掛けることが重要です。日頃から、より良い関係をつくるのが大事であり、問題があったときには意見を言うことができます。つまり、対話のできる関係を築きあげることなのです。研修で学んだことを職種や立場のちがいを超えて連携をとる、一人で問題を抱え込まない、相談・報告・提案ができる、自分自身が生き活きとすることができる、チームへのアプローチができる、これらのことを目標に日々取り組んでいきたいと思えます。 今回の研修に楽しく参加することができました。ありがとうございました。

湘南藤沢徳洲会病院 柳瀬春江

こんなキャラになること、ありませんか？

職場や家庭、いろんな人との関係を思い浮かべてください。

“おこり”
キャラ
つい怒ってしまう…



相手が自分の思いどおりに行動していないことが許せなくて、いつも上から目線で怒ってしまう。

“ひるみ”
キャラ
言えない、断れない…



相手に思いがけず、自分にはイヤなのに断れなかったり、伝えたいことを言い出せない。

“いやみ”
キャラ
皮肉を言ってしまう…

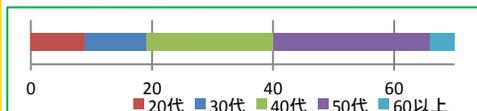


不平不満についてきちんと話し合わずに、ついイヤミな言葉が出てしまう。

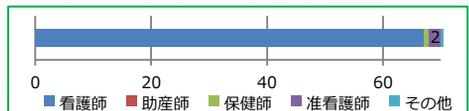
アサーティブジャパンに関する情報は
<http://www.assertive.org/index.shtml>
研修会で配布されたパンフレットなどがダウンロードできます。

【アンケート結果】参加者96名 アンケート回収70人

1 参加者の年齢

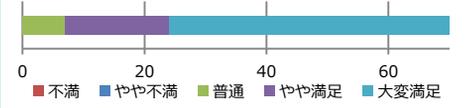


2 参加者の職種

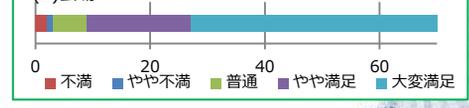


3 支部大会および講演会について

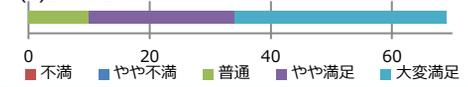
(1)参加して



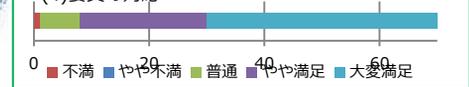
(2)会場



(3)会の運営



(4)委員の対応



レクチャー・ワークショップ、そして先生の話術に引き込まれ、アツという間の2時間でした。ご参加の方からも“楽しかった”“また、やって欲しい”“心が軽くなった”など好評価のご意見を多数いただきました。

職場紹介



今回より、職場紹介と題して湘南支部の施設や会員のみなさまの活動をご紹介します。第1回目は湘南支部の保健所の活動のご紹介です。

地域の保健活動はわたしたちが支えています。

神奈川県平塚保健福祉事務所 「継続看護連絡会～中学校での災害対応講習会～」

平塚保健福祉事務所における継続看護連絡会は、平成9年度から病院や訪問看護ステーション等地域の看護職で構成され、在宅療養者の防災対策に取り組んできました。当初は在宅療養者の個別支援からはじまり、平成17年度から中学校での災害対応講習会へと地域の関係団体と連携し展開するようになりました。平成23年からは事務局が中学校および地区福祉村になりましたが、地区活動として根付いて展開されています。平成26年6月20日に開催されました災害対応講習会（10回目）は学校行事に位置づけられ、全校生徒339人に対して、12団体、総勢90人のボランティアが協力して実施されました。継続看護連絡会として医療機関、訪問看護ステーション、行政保健師、総勢11人が参加しました。私たちは「傷の手当て」を担当し、中学1年生にレジ袋を三角巾に代用する方法を体験学習してもらいました。災害時お互いに助け合うことの大切さや身近なもので応急手当することを理解できたなどの感想を後日学校から頂き、スタッフの思いが伝わったことを実感しています。



神奈川県茅ヶ崎保健福祉事務所 「女子力全開ハッピーライフ支援事業」

窓口相談で「不妊治療をすれば必ず妊娠できると思っていた。」「35歳以上が妊娠しにくいとは知らなかった。」との声が多く聞かれ、妊娠・出産についての正しい知識を知る機会が極めて少ないことに気づきました。そこで、女性のからだの仕組みや妊娠、出産、がん予防と喫煙の害についての正しい知識に基づいて、人生の選択ができるよう健康教育等を高校・専門学校・大学・企業で実施しています。終了後には、「卵が新しく作られないことを初めて知った。」「妊娠適齢期があることを知ることができた。」「将来のことを考えるきっかけになった。」「（中高年者は）娘に伝えたい。」との声がありました。今後は不妊治療をしながら働く人が増えると考えられ、幅広い世代に妊娠・出産・不妊についての正しい知識を持ち理解しあえる環境づくりが必要のため、健康教育をする機会と場の確保が課題です。希望される機関がありましたら、是非お申し込みください。



藤沢市保健所 「こんにちは赤ちゃん事業」



平成25年度の実施率は101.7%とほぼ全数の母子に実施しており、平成25年度が100%を超えているのは、この事業が4か月までの乳児を対象としているため、平成24年度末に生まれた乳児の訪問を平成25年度に実施したことが理由です。訪問は、保健師23名と訪問員33名で行っています。訪問先では、たくさんの質問をメモを片手され、「質問したかったことが聞けてよかった。」「赤ちゃんとお二人きりの時間が長く、普通の会話をしていたなかったので、お話しができてうれしかった。」など、お母さんたちに喜ばれることが多くあります。実家が遠方であったり、祖父母が高齢で協力が得られないといったお母さんでも、以前より増加しているため、藤沢市のソーシャルサポートを紹介するなど、ひとりで子育てを抱え込まないように、必要な情報を伝えていければと願って訪問しています。日々、育児に悩んでいるお母さんたちに、励ましや適切な助言をするために、新採用者研修を含めて、年間5回の研修を企画し、虐待の対応や、乳幼児の発育・発達についての知識を講師の先生方から広く学び、グループワークや実際の訪問事例をとおして、研鑽に励んでいます。これからも、職員、訪問員一丸となって、子どもたちが健やかに成長していけるよう子育てのサポートをしていきます。



湘南支部神奈川県看護協会入会者数
合計3,186名（2014年6月30日現在）
内訳

保健師	72
助産師	134
看護師	2894
准看護師	86

編集後記

湘南支部では会員のみなさまのご意見・ご要望を募集しております。どしどしお寄せください。

湘南支部事務局

〒251-0802 藤沢市高倉2345

藤沢湘南台病院 原田由佳利

TEL：0466-44-1451

FAX：0466-44-6771

写真は夏の風物詩 平塚七夕まつり 今年のコンクール特選の作品です。
(平塚市 産業振興部 商業観光課 掲載許可)

